

社会福祉法人 淳風会

拝啓

この度当地を襲った熊本地震に際しまして、大変ご厚情あふれるお心遣いをいただき、誠にありがとうございます。

発災から半年が経ち、当法人におきましては発災直後からの混乱もひと段落し、震災前の落ち着きを取り戻しつつあります。しかし、隣接する商店街のアーケードが崩壊し、当法人が展開しておりました「地域の縁がわ」2か所が閉店を余儀なくされ、法人本体におきましても地震の影響による雨漏れが続いたり、建物の修繕や故障した備品の補填が十分に行われていなかったりと、まだまだ震災の影響を受けながらの事業運営が続いております。

時間の経過とともに心身の状態も元通りになりつつあるように思いますが、職員も地域の皆様も、まだ震災のショックを幾分か抱えながら生活しているように感じます。そのような状況のなか、淳風会の皆様からのご厚意溢れる温かいご援助を頂戴し、職員一同胸がいっぱいになりました。本当にありがとうございます。

いただきました義援金につきましては、職員全体でしっかりと話しあい、当法人だけでなく、近隣の被災地域全体の復興につながるように役立てさせていただく所存でございます。

こちらが落ち着きましたら改めてご挨拶差し上げる所存ですが、まずは取り急ぎお見舞いの御礼を申し上げます。

敬具

平成 28 年 10 月 28 日

特定非営利活動法人おーさあ

健軍くらしささえ愛工房

施設長 宮川 いつ子